

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校

JRC・インターアクト部

高校生ボランティア・アワード2023

ペットボトルキャップ回収

普段は、定期的にペットボトルのキャップを回収し、NPO法人エコキャップ推進協会様に送る活動を行っています。キャップを回収し送ることで、海洋汚染問題の解決やプラごみ撲滅につながります。

本校では、各学年のフロアに回収ボックスを設置し、より多くの人に協力してもらえるように心がけています。この活動も、SDGsの取り組みに関連しており、今後も活動を続けていきたいと考えています。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



12 つくる責任
つかう責任



←集めたキャップの
汚れを水で洗い流し、
水気がなくなるまで
乾かします。



1 貧困を
なくそう



12 つくる責任
つかう責任



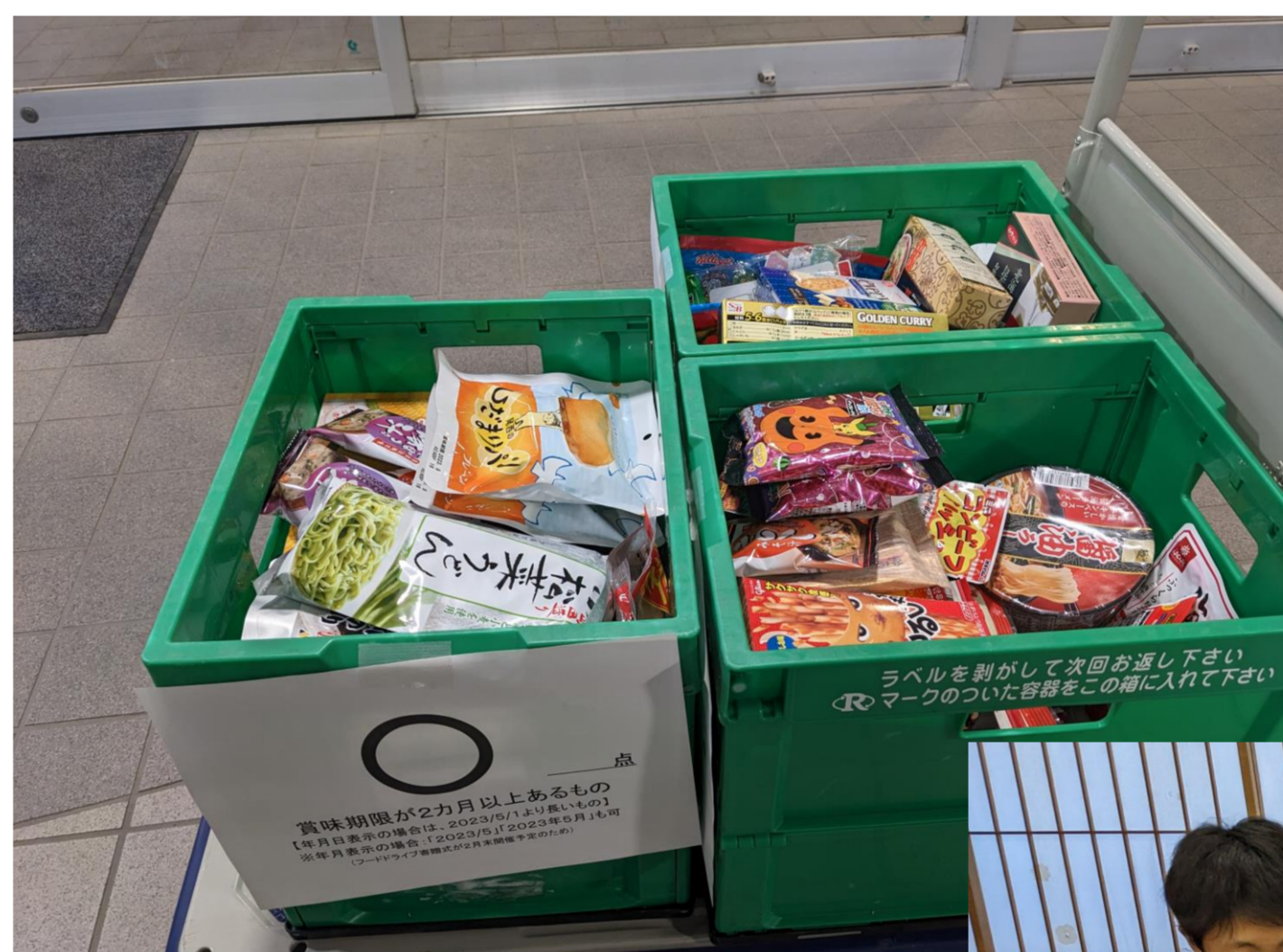
13 気候変動に
具体的な対策を



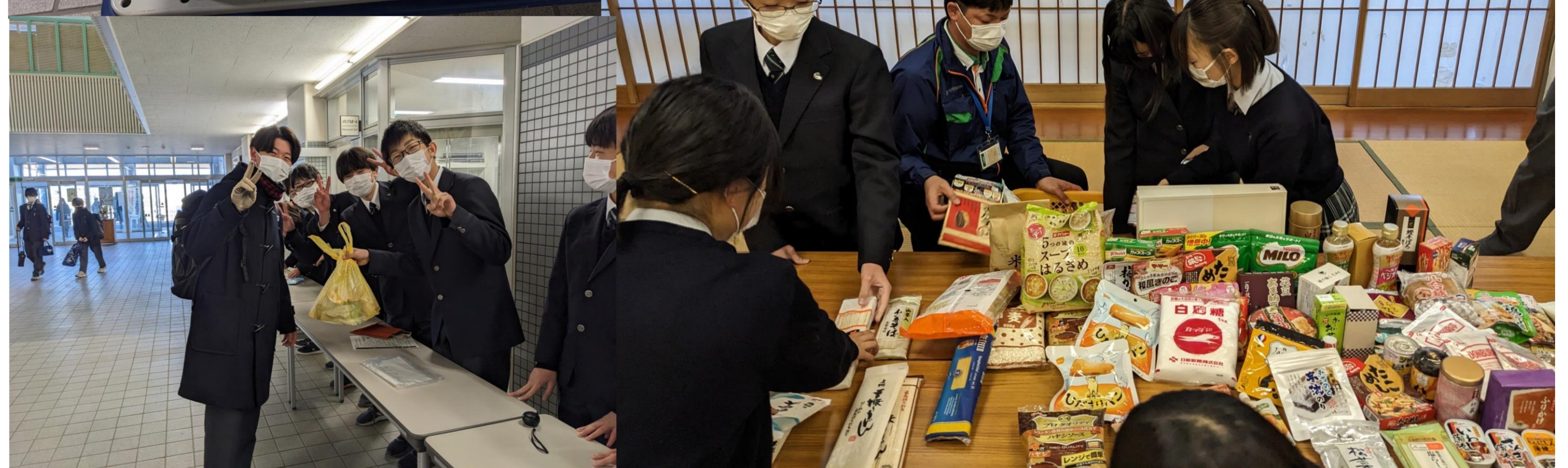
服のカプロジェクト

10月25日、26日にユニクロ主催の服のカプロジェクトに参加しました。この活動は、本校の生徒からいらなくなった子供服を回収し、アフリカの子供たちに届ける、という活動です。大量の子供服が集まり、SDGsに貢献することができました。

取っておいたらゴミになってしまうもでも必要としている人はいます。そのような人たちに届けることができ嬉しく思いました。



←集めた食品を
賞味期限の規定を
もとに仕分けします。



活動団体プロフィール

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校JRC・インターアクト部は現在12名で活動しています。

主な活動内容は、校内の清掃、エコキャップ回収です。現在は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、以前よりも校外での活動が増えました。募金活動や、地域のイベントのお手伝いなど、様々な活動に参加しています。

私たちは部員全員が常に問題意識をもって自分たちにできることは何かを考え、『気づき・考え・実行する』を基本理念にしています。



フードドライブ

本校では2020年からパルシステム群馬さんと協力してフードドライブを行っています。今年度、4回目の実施をしました。本校で集めた食品をフードバンク前橋様へ寄付しました。毎年かなりの量が集まり、フードロス削減へとつなげています。日本のフードロスは毎年552万トンもの量に達しています。それを少しでも減らすためにこの活動を続けていきたいです。

2 飢餓を
ゼロに



12 つくる責任
つかう責任



3 すべての人に
健康と福祉を



13 気候変動に
具体的な対策を



1 貧困を
なくそう



今後の展望

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、活動の制限が少なくなりました。そこで、コロナ禍以前に行われていた校外での募金活動や、地域のイベントのお手伝い、老人ホーム訪問などの活動も再開するとともに、地域のごみ拾いなど、新たな活動もしていきたいです。

また、本校の文化祭にて献血を実施する予定です。この活動を機にこれからも継続して活動を行ってきたいです。また、献血についての説明や紹介を部活動を通して全校生徒に広めていきたいです。